

目次

[概要](#)

[IOSバージョンの解読数および文字](#)

[トレイン、スロットルおよび改造とは何か。](#)

[トレイン](#)

[抑制](#)

[改造](#)

[IOS 最良の方法](#)

[ISR ルータ](#)

[Catalyst 6500 スイッチ](#)

概要

Cisco IOS[®] は世界をリードするネットワークインフラストラクチャ ソフトウェアで、エンタープライズ ネットワークのための革新およびビジネスに重要なサービスを統合。この資料は Cisco IOS 命名規則を記述し、IOSバージョンを構成するさまざまなコンポーネントを定義したものです。

質問： 次の IOSバージョンのほとんどはどれを最近ありますか。

12.2(33)SXI9

15.0(1)M8

12.0(33)SB10

12.2(55)SE4

15.2(2)T1

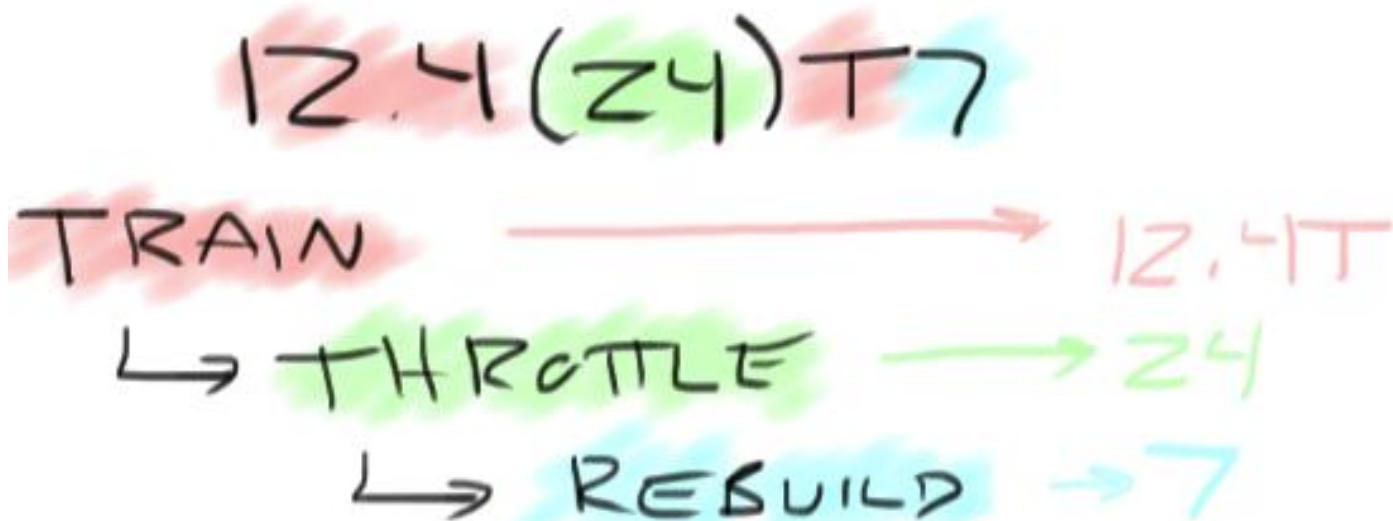
回答： これらの IOSバージョンすべては Cisco.com のそれぞれプラットフォームのために最新に利用可能である可能性があります。ポイントは、異なる Cisco プラットフォームの間で、バージョン番号に単に基づいて年代学を判別できないことです。プラットフォームの中ではまだ確実に最新であるものを判別するのに IOSバージョンを使用できません。より低い改造数との一致する IOS より新しい同じ系列およびスロットルの高い改造数に頼ることができます。

現実の世界では、IOSバージョン 12.2(33)SXI8 を実行する Catalyst 6500 スイッチが IOS version 15.1(4)M4 を実行する 2911 ルータと比較される「より古いバージョン」を実行していると考えることは理解しやすいです。異なるプラットフォームが最終的に異なる IOSバージョンを実行するので、各プラットフォームのためのビジネスユニットは IOS リリース プロセスを制御します。ただし、事柄をビジネスユニットを渡ってより一貫した得るを試みるためのいくつかの努力があります。7600 人のルータのためのたとえば IOSバージョン 12.2(33)SRE はバージョン 15.0(1)S であることに移行しました。より多くの IOSバージョンは均一番号付与システムに将来倒れる可能性が高いです。

IOSバージョンの解読数および文字

注 このセクションは用語「トレイン」、「スロットル」、および「改造」を使用します。ここでは番号に注目して下さい。これらの用語についての詳細は次のセクションで続きます。

次の IOSバージョンを考慮して下さい:



かっこの前の最初の数字の組合せは (レッドで) スロットルの最初の部品です。この場合 "12.4"。

スロットル数に続いてトレイン識別子があります (レッドで)。これは機能セットが「ビルド戦略」に関して私達に情報を与えます。この場合「T」は 12.4T の結合されたトレイン ID のためのこの IOSバージョンのトレインの第 2 部品です。

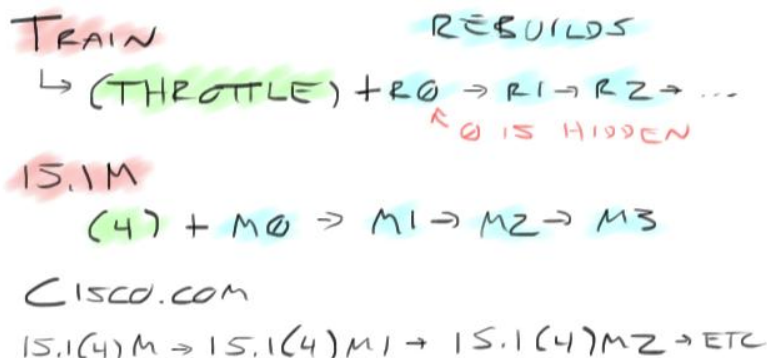
かっこ内の第 2 数字の組合せは (グリーンで) スロットル数を示します。スロットル識別子が (ブルーで) 改造数だった後最後の数。これは何時間をスロットルが再製されたか私達に告げます。実際には IOSバージョンが見たバグ修正かの何ラウンド私達に告げます。この例で改造数は "7" です。

質問 : IOSバージョン 15.0(1)M8 のトレイン、スロットルおよび改造番号とは何か。

回答 : トレイン = 15.0M スロットル = 15.0(1)M 改造 = 8

トレイン、スロットルおよび改造とは何か。

私達にあらゆる IOSバージョンについての情報を与える 3 つの数字の組合せがあります。これらの数は IOSバージョンがどのように作成されるか支配する階層を表します。



トレイン

IOS トレインはメジャーバージョン番号のような慣習的なソフトウェア専門語について考える場合何かです。これは IOS フィーチャセットの基礎が確立されることです。より多くの機能は新しいスロットルが作成されるとき追加された以降である場合もあります。

一例として Cisco ISR G1/G2 を使用する、いくつかの最近のトレインはここにあります:

12.2M

12.4T

15.0M

15.1T (M および T は重要だが、以降に詳しく説明されます)

回数に IOS がトレインをことを検知 することによってためになされることプラットフォームを識別できます。一般的な例は次のとおりです:

プラットフォーム	トレイン
ISR ルータ G1/G2 (1800、2800、3800、1900 年、2900、3900、等)	12.2M、12.4M、12.4T、15.0M、15.1T
Catalyst 6500 Supervisor 32、スーパーバイザ 720、スーパーバイザ VS-720	12.2(18)SX、12.2(33)SX
7600 ルータ	12.2(33)SR、15.0S

抑制

IOS スロットルはいくつかの新しい 機能およびバグ修正が追加されるかもしれない大体マイナーバージョン番号です。Cisco IOS に関しては一般の経験に基づく方法は新しい 機能が追加されなかった「中間スロットル」ではないことです。新しいスロットルが開始する時すなわち、追加される新しい 機能必要がそれら追加される時。

再度一例として Cisco ISR G1/G2 を使用して、上記のトレイン数のためのビルドは次のとおりです:

12.2(10)

12.4(20)T

15.0(1)M

15.1(3)T

改造

IOS 改造はバグ修正で一般的に構成されています。改造へ新しい 機能を追加することは一般に避けられますが、時々起こります。によって 1 つの IOS バージョンが別のものより最近であることそれを確信をもって示すことができます再製します。たとえば、12.4(24)T7 は 12.4(24)T5 より新し

いです。

再度一例として ISR G1/G2 IOSバージョンを使用して:

12.2(10b)

12.4(20)T3

15.0(1)M8

15.1(3)T2

これらの値からそれは 15.0(1)M8 が 8 回「再製された」こと言うことができます。それはこの IOSバージョンのためのバグ修正の 8 つのラウンドがずっとあることを意味します。より古い ISR メインライン バージョン 使用同じ標準のを示す小文字数アルファベット順に。例で IOSバージョンは次のとおり:

12.2(10) -> 12.2(10a) -> 12.2(10b)

注意するべき 1 つの事柄は IOSバージョンが確立されるとき効果的に抑制される 0 の改造数があることです。これは一部が各改造が前のバージョンにちょうど機能強化であることを理解するのを助けるかもしれません。

15.0(1)M0 -> 15.0(1)M1 - 15.0(1)M1 等

ソフトウェアバグはそのような暫定イメージの 1 つで統合された修正が、たとえば、15.0(1)M0.2 あることが時々わかるかもしれません。

IOS 最良の方法

以下の事項に注意して下さい:最良の推奨事項は下記の一般的で、すべてのネットワークに適用しないかもしれません。 の下記の推奨事項設定する前にネットワーク要求のコンテキストでそれら进行评估して下さい。

一般により多くの改造が付いている IOSバージョンはより少しの前のバージョンより安定する改造期待されます。 1 つの IOSバージョンから別のものに移った場合、宛先 IOS が電流 IOS により密接にある、必要があるより少し、ハードウェア非難されるメモリ要件、前のバージョンでサポートされないコマンド先祖などのように変更する重要な事柄を心配する

最新の修正にアップグレードします、15.0(1)M4 -> たとえば 15.0(1)M8 は比較的小さいジャンプです。 一方では、12.2(33)SXJ3 からの 12.2(18)SXF17b へのダウングレードはダウングレード前に検討され、評価される必要があります。

IOS をアップグレードした場合ハードウェアに新しい IOS をサポートする十分なインストール済みメモリがあることを確かめて下さい。 ダウングレード ターゲット IOS でサポートされるかもしれないことどの新しい 機能でも使用中であるかどうか見るために設定上の IOS 一見をダウングレード場合。

ISR ルータ

ISR G1 ルータに関しては、IOSバージョン 15.x へのジャンプはメモリ要件が IOS のより早いト

レインの 256MB から 512MB に行くので大きい 1 です。

もし可能ならそれとしてメインライン (15.0(1)Mx、15.1(4)Mx、等) IOSバージョンを得、より多くの改造をより広く展開されます実行して下さい。

もし可能なら、導入されます Tトレインで Tトレイン (一連の技術、15.1(2)Tx、等) 新しい機能を実行することを避ければ一般により多くの問題のためのこのような理由で可能性があります。以下の事項に注意して下さい:新しい機器はその時に新しいハードウェアがリリースされる通常サポートされたメインライン IOSバージョンがないので Tトレイン IOSイメージを必要とするかもしれません。

Catalyst 6500 スイッチ

モジュラ IOS (イオン) を、モジュラ IOS 中断されました最新の Catalyst 6500 スロットル (SXJ) のために可能な限り避けて下さい。

「m」の代わりにファイル名で「v」があるのでモジュラ IOS を認識できます。次に、例を示します。

モジュラ: s3223-ipservicesk9_wan-vz.122-33.SXI8.bin

常連: s3223-ipservicesk9_wan-mz.122-33.SXI8.bin